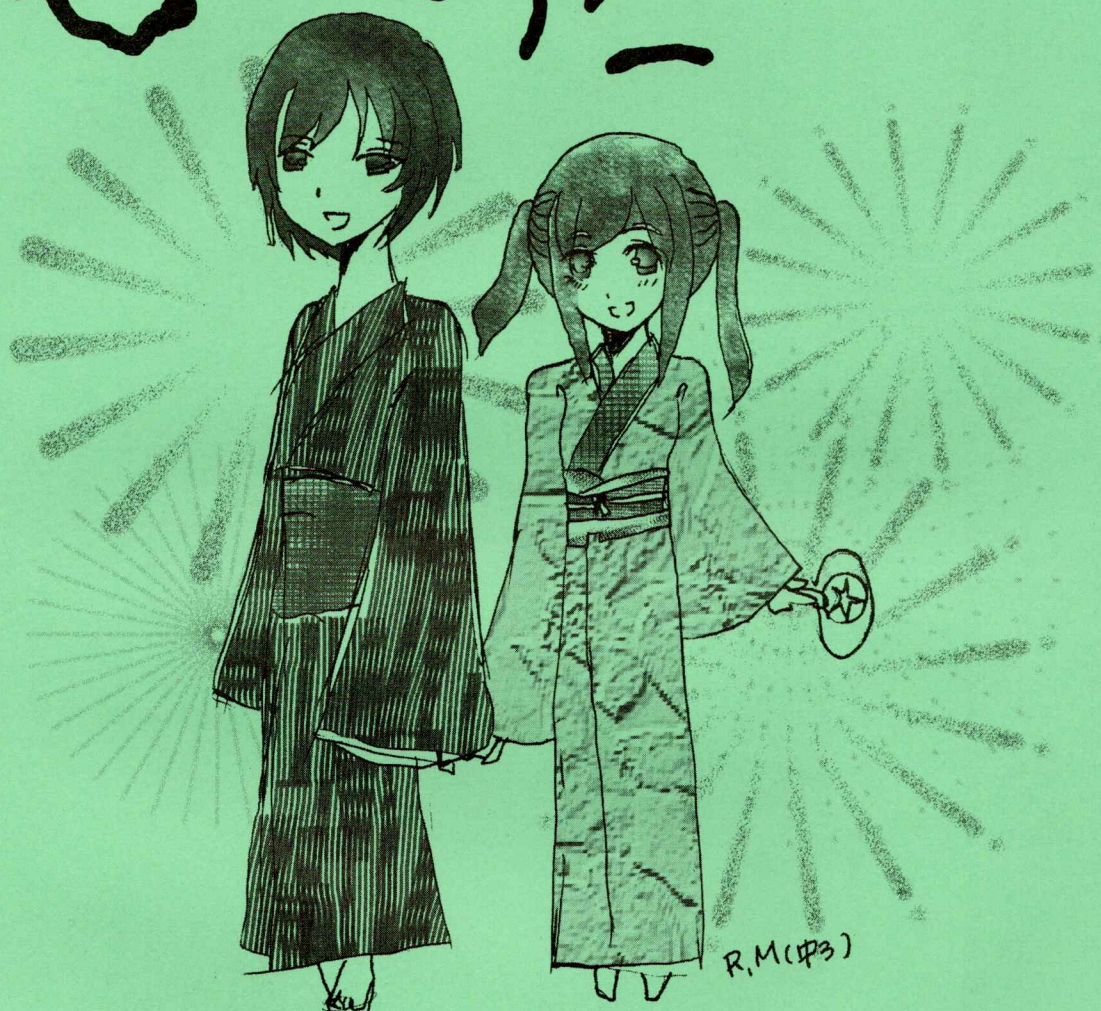


発行 社会福祉法人 聖友ホーム
聖友乳児院（乳児院）
聖友学園（児童養護施設）

ぴーちっこ



- コラム 「こころ」 2.3
- ふわふわ 集まれ! 「聖友子育てひろば」 3
- このゆびとまれ ■『ボランティアさん紹介』 4.5
- 決算報告 6
- 寄付ありがとうございました 7.8



東日本大震災からまもなく半年がたとうとしています。被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

季節は夏まっさかりですが3月11日の衝撃的な震災は学園でも大きな影響がありました。小学生はちょうど下校途中であまりの揺れに各自その場でしゃがみこみ、様子をうかがうてから帰園したと話していました。当日は交通が寸断され、駅には人があふれ、卒業旅行でデイズニールンドに行った中学生が帰園できたのは翌日明け方のことでした。直後には食べ物も品薄になり、牛乳やパンなど今まで当たり前のように食卓にでていたものが業者から入手できなくなりました。何度も続く余震に不安になりました。子ども達も少なくありませんでした。計画停電が始まってまもなく聖友ホームの近隣一体が30分ほど停電すると言うハプニングも起こりましたが、混乱する東京電力のミスでしたが、とうとう突然の停電がきたのか？と

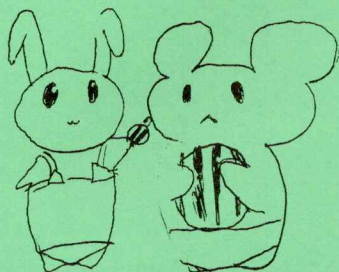
職員も驚いたものです。もう何ヶ月も前のことですが今でも鮮明に記憶に残っています。

この震災に関係している人たちのこころのケアが重要だと聞きます。子どものみならず大人でもカウンセラーなどが避難所を訪問し、被災した方々の話を聞いてこころのケアをしたとありました。また、捜索を続ける自衛隊の中でもあまりに悲惨な光景にショックを受け、こころのケアが必要な人が多いと聞きました。津波の発生当時にその役割を果たそうとした消防団員に対してもこころのケアの専門家チームの派遣が決定したそうです。こころというのは私たちの行動を左右する根幹の部分であり、そのバランスが崩れるとその後の生活に支障がでてきてしまいます。落ち込んだり悲しんだりすることは誰しもあることですが、許容範囲を超える日常生活が保てなくなることがあります。

こころのケアといえは保護者を離れて暮らしている乳児院や学園の子どもたちにもとても大切です。子どもは言葉で正しく表現する力が大

人に比べて弱く、おかれた環境の影響を大きく受けやすいものです。例えて言うところとは家の大黒柱で、それが崩れると家が崩壊してしまうのと同じです。子ども達の自立支援Ⅱこころのケアといっても過言ではないほどです。他者に依存しすぎず（誰かに頼ることも必要で過度でない依存はむしろ健全だと考えます）自身自身でやり遂げようとする精神力を身につけ、他者を思いやるこころや自立心の育み、時に傷ついた心の修正を図るよう努めるなど施設に入所している子どもたちのこころのケアの必要性はぜひぶん前から議論されてきました。一言で傷ついたこころ、と言っても子ども自身にその自覚のない事が多く、職員が日々関わる中から垣間見られる子どもたちの気になる言動の意味を探り、時にはつきりとまた時にはさり気ないかわりを積み重ねることで、少しずつ改善がはかれるものなのです。その結果、現在では直接子ども達の生活の支援をするケアワーカーだけでなく、専門的知識をもった心理職員がどの施設でも必ず配置されるようになりました。

特に幅広い年齢層の子どもが入所



R.M 43

している学園での心理職員のニーズは高く、現在は個別心理療法の担当職員以外にもケアワーカーと同じ業務をしながら心理的な視点で子どもたちを支える治療指導員もいてチームで子どもたちの対応にあたっています。精神科の医師もそのチームに加わっていて子どもに対応する職員への助言も行っています。

子どもたちが安心して暮らせる生活はわたしたちの必須の職務です。子どもたちのこころのケアはこれからもわたしたちの大きな課題です。

(ぴーちっこ編集委員)



"ふわふわ"は聖友ホームの紹介コーナーです

集まれ！「聖友子育てひろば」

聖友ホームはこれまで「子育てセミナー」として子育て学習会を毎年開催してきました。でも、お母さん達ももっと気軽に集まれる場所にできないか…そんな気持ちから「聖友子育てひろば」として生まれ変わりました。お母さん達が気軽におしゃべりできる場、ちょっと寄ってプチ学習ができる場としてお子様と一緒に集まっていただけたらと思います。

一息つきに、おしゃべりだけにいらしてもOKです！おもちゃや絵本も用意しています。ミルク用のお湯、布団もありますのでお気軽にお越し下さい。お待ちしております。

毎月第3火曜日

(8/16、9/20、10/18、11/15、12/20)

時間 10:00~12:00

場所 聖友学園 ぴーちっこの家

申し込み 参加費無料

参加者の氏名、フリガナ、お子様の名前、月齢（行事保険と材料準備のため必要です）
住所、電話番号をメールまたはFAXにてお知らせ下さい。

TEL 03-3338-1844 / 03-3338-1849

FAX 03-3338-1894 / 03-3338-4676

メール seiyuhome@nifty.com

※ 次回は第3回 8月16日（火）テーマは「おやつ作り」です。

"このゆびとまれ" はお世話になっているボランティアさんの紹介コーナーです

このゆび とまれ

乳児院には、保育・洗濯・手作り玩具・タペストリー製作・縫い物・剪定など、たくさんのボランティアさんにご活躍いただいております。

今回は、乳児院のボランティアとして、職員や子どもたちを支えてくださっている方々をご紹介します。

松本尚子さん



☆洗濯物をたたんだり、収納やミシンがけをしています。今年の4月から始めました。

いつも楽しく活動させていただいています。

これからも少しでもお役に立てることがあれば、お手伝いしたいです。よろしくお願いいたします。

松野木京子さん

☆保育ボランティアをしています。

今年の4月から、お仲間に入れていただきました。

どうぞよろしくお願いいたします。

先日、もも組さんの遠足に連れて行っていただき、みんなの顔と名前が一致し始め、うれしいです。

世田谷から片道1時間、自転車に跨って、はりきって通っています。



徳岡壮平さん

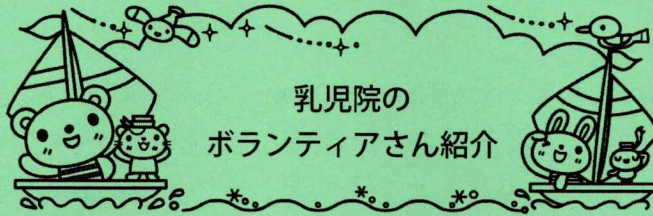


☆保育ボランティアをしています。

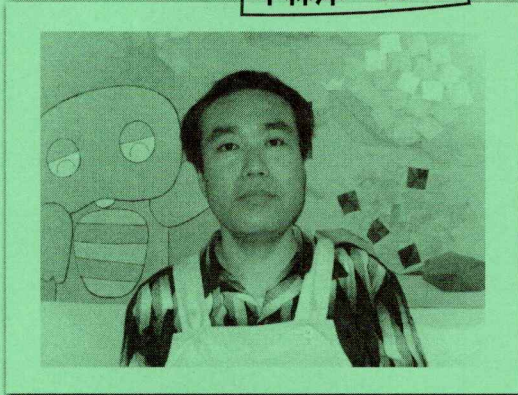
私は中高生の体育の先生を目指しています。

なので、聖友乳児院に来たときは、子ども達の小ささに驚きました。そして、小さいながらも元気にあふれていて、またまた驚かされました！

私も負けないくらい元気よく皆と関わっていこうと思います。よろしくお願いいたします。



中林洋一さん



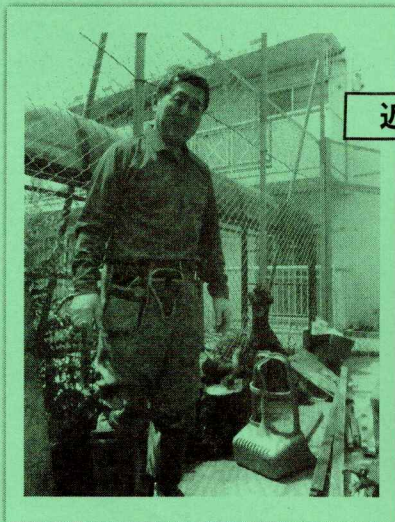
☆ 保育ボランティアをしています。
ボランティアを始めて、5月末で約半年になります。
最近では日曜の午後は、極力予定を入れないようにしているほど毎週楽しみにしています。
今後ともよろしく願っています。

牧野 萌さん



☆ 保育ボランティアをしています。
ボランティアを始めて4か月。
毎週楽しくボランティアをさせていただいています！
保育の知識も経験もない私ですが
先生方に教えていただき、最近子ども達との距離
が近づいてきたように思います。これからも、もっと
子ども達と楽しく遊べたらいいなと思います！

近藤さん



☆ 植木の剪定ボランティアをしています。
2011年3月頃から週に1回ボランティアをしています。
趣味の延長なので楽しませていただいています。
お隣の学園でもボランティアをしています。



毎日、午前と午後に2～3名ずつボランティアさんがきてくださっています。紙面の都合上、全ての方をご紹介できないのが残念です。日頃からご協力いただいているボランティアさんに感謝いたします。

平成22年度 社会福祉法人聖友ホーム決算報告

(自) 22年4月1日 (至) 23年3月31日

		法人本部	聖友学園	聖友乳児院	自立援助基金	
経常活動による収支	収入	措置費収入	0	201,715,399	240,034,325	0
		補助金収入	0	133,905,701	30,539,463	0
		寄附金収入	30,000	1,580,860	472,865	513,000
		雑収入	1,382,645	4,888,819	456,970	0
		受取利息配当金収入	46,955	96,241	202,500	16,576
		経理区分間繰入金収入	0	0	0	0
		経常収入計	1,459,600	342,187,020	271,706,123	529,576
	支出	人件費支出	422,218	232,173,510	229,941,439	0
		事務費支出	805,567	40,824,230	11,892,895	210
		事業費支出	0	53,822,494	21,920,589	0
経理区分間繰入金支出		0	0	0	0	
	経常支出計	1,227,785	326,820,234	263,754,923	210	
	経常活動資金収支差額	231,815	15,366,786	7,951,200	517,152	
に施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	1,689,450	2,852,220	0
		施設整備等収入計	0	1,689,450	2,852,220	0
	支出	固定資産取得支出	0	2,004,450	3,230,660	0
		施設整備等支出計	0	2,004,450	3,230,660	0
	施設整備等資金収支差額	0	-315,000	-378,440	0	
財務活動による収支	収入	その他の収入	0	0	0	62,583
		財務収入計	0	0	0	62,583
	支出	借入金元金償還金支出	0	0	1,090,000	0
		積立預金積立支出	0	5,370,000	4,500,000	0
		その他の支出	0	0	0	249,610
		財務支出計	0	5,370,000	5,590,000	249,610
	財務活動資金収支差額	0	-5,370,000	-5,590,000	-187,027	
	当期資金収支差額合計	231,815	9,681,786	1,982,760	330,125	

前期末支払資金残高	5,316,944	50,436,868	53,418,857	7,515,252
当期末支払資金残高	5,548,759	60,118,654	55,401,617	7,845,377

松坂自立援助基金賛助会

収入	会費収入	410,400	支出	郵便料金	12,800
	寄附	12,800		振込み手数料	15,600
	繰越金	69,525		印刷費	400
				残高証明発行	500
				寄附金(基金へ)	400,000
	合計	492,725		合計	429,300
次年度繰越金		63,425			



♪ピーちっこ広場に
お集まり下さい♪

「ピーちっこ」は皆様とたくさんの
お話ができる広場になろうとスタート
しました。

皆様には「おたより」のかたちで広
場に集まっていたいただき、子どもたちに関
する様々な事柄を一緒に考えていきたい
と思っています。

皆様からのたくさんのお便りをお待ち
しております。下の用紙を切り取って、
ご意見、ご感想などお寄せください。

ファックス、Eメールでもけっこうです。
※Eメールの場合は、件名に「ピーちっ
こ係」と入れてください。

「ありがとうございました」

次の皆様よりご協力を頂きました。

厚く御礼申し上げます。

(平成23年1月～6月。敬称略)

〈寄付金〉

堀郁子、富沢由子、濱田洋太郎、森眞理子、
佐藤千鶴子、床次瑞彦、東和開発株式会社、
財団法人東京青少年文化協会、松坂自立
援助基金賛助会

〈寄贈物品〉

倉林武也、倉林理枝、堀内沙季、宮澤二美
男、岡田寛子、中田悦子、大上純子、栗原高
志、廣田有美子、出本剛志、(次頁へ)

のりづけ

Handwriting practice area with horizontal lines and a vertical dashed line down the center.

※今後継続して「ピーちっこ」の送付を希望されますか? ・はい ・いいえ

ご住所

TEL

お名前

FAX

おる



〔寄贈物品〕

林あきこ、アンドリユーヘイズ、内海哲也
ランドセル基金、一般社団法人日本動画
協会、株式会社ニトリ、船山株式会社、
セカンドハーベストジャパン、スズケン
グループ労働組合連合会、株式会社学究
社、ケイエスケイ株式会社、まるごみ
薩摩本部実行委員会、児童養護施設支援
の会

※そのほかに匿名(伊達直人、タイガーマ
スク名等)にて寄附金、寄附物品をたくさ
んいただきました。ありがとうございます。

〔バースデーフレンド〕

丸翠、二宮徳子、清水敦子、朝倉良江、中島
省吾、内山真規子、松沢勝子、茂手木政則、
梅澤文治、野口由理、比嘉芳子、杉本秀哉、
豊島みのり、藤川民子、岩下英之、大澤芳子

● 編集後記 ●

今年の夏は一言でいえば「エコの夏」「節
電の夏」といったところでしょうか？
学園でも子ども達と一緒に「エコ」を心が
けています。

年度替りで編集委員の交代もあり、
新しいメンバーで一年間頑張ります。
今年度のテーマは「ニコニコ」です。

このぴーちっこを皆さんにホームムベージ
でも見ていただけるように今年度検討
していく予定です。

ぴーちっこ編集委員一同

1 6 6 - 8 7 9 0

料 金 受 取 人 払

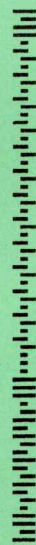
杉並支店
承 認

4119

差出有効期間
平成24年1月
9日まで
(切手不要)

東京都杉並区阿佐谷北 3 - 28 - 19

聖友ホーム「ぴーちっこ」係 行



See you next!

